

スポーツ健康システム・マネジメント専攻

<http://www.shp.taiiku.otsuka.tsukuba.ac.jp/>

特 色

本専攻は、スポーツと健康の相乗的効果を基本理念にして、スポーツプロモーションとヘルスプロモーションの2コースで編成されています。スポーツプロモーションコースには、スポーツプロモーション領域と、スポーツマネジメント領域の2領域があり、ヘルスプロモーションコースには、ヘルスプロモーション領域と、ストレスマネジメント領域の2領域があります。いずれのコースも、現代社会に直結した課題に取り組んでいます。

領域・教育方法

(1) スポーツプロモーション領域

スポーツプロモーション論、スポーツイベント論を中心に、スポーツ推進の理念、目的、内容、課題と方法について検討するとともに、必要な資源とシステムの開発やスポーツによる政治、経済、文化等の社会的プロモーション等について教育研究を行います。

(2) スポーツマネジメント領域

スポーツマネジメント論、高度競技スポーツマネジメント論を中心に、スポーツ愛好者組織とクラブマネジメント、競技スポーツ組織について検討するとともに、国際競技力開発や普及・推進のためのシステム編成とそのマネジメント等について教育研究を行います。

(3) ヘルスプロモーション領域

ヘルスプロモーション論、健康開発プログラム論を中心に、健康づくりのための政策課題と社会計画のデザイン、地域システムの編成を検討するとともに、多様な社会的環境と生活スタイルに対応した健康開発プログラム等について教育研究を行います。

(4) ストレスマネジメント領域

ストレスマネジメントシステム論、ヘルスカウンセリングシステム論を中心に、健康行動としてのストレスマネジメントの在り方や技法とシステム化を検討するとともに、多様化するライフスタイルやライフステージに応じたヘルスカウンセリングの在り方や技法、そのシステム化について教育研究を行います。

<応募状況> 平成31年度

入試種別	募集定員	志願者数	合格者数	入学者数
推 薦	8	22	9	9
一 般	16	37	17	16
合 計	24	59	26	25

<修了状況>

スポーツプロモーションコース

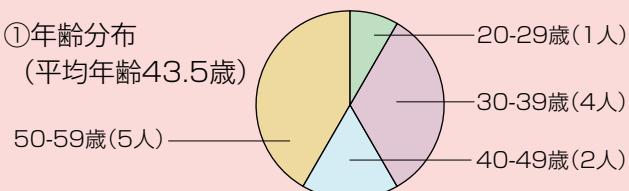
	28年度	29年度	30年度	計
体育学	10	14	13	37
保健学	0	0	0	0

ヘルスプロモーションコース

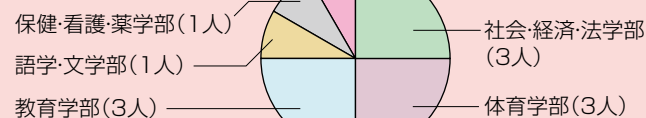
	28年度	29年度	30年度	計
体育学	1	1	3	5
保健学	13	11	9	33

<入学者関係データ> 平成31年度

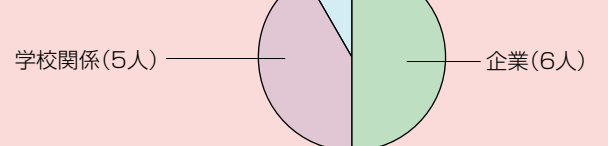
スポーツプロモーションコース入学者／12名(男性9名、女性3名)

①年齢分布
(平均年齢43.5歳)

②出身学部

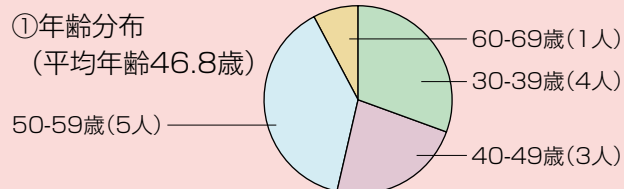


③勤務先状況

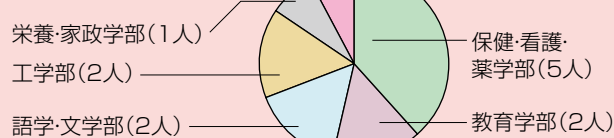


<入学者関係データ> 平成31年度

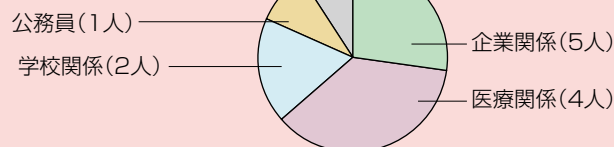
ヘルスプロモーションコース入学者／13名(男性5名、女性8名)

①年齢分布
(平均年齢46.8歳)

②出身学部



③勤務先状況



人間総合科学研究科
(修士課程)

スポーツ健康システム・マネジメント専攻

2019年度学年暦カレンダー【東京地区】

大学院関係:東京キャンパス

春 学 期										秋 学 期									
月	日	月	火	水	木	金	土		備考	月	日	月	火	水	木	金	土		備考
4月		1	2	3	4	5	6		春季休業4.1-4.8 入学式4.6、新入生オリエンテーション4.6 春学期授業開始4.9	10月			1	2	3	4	5		開学記念日10.1 秋学期授業開始10.1
	7	8	9	10	11	12	13				6	7	8	9	10	11	12		
	14	15	16	17	18	19	20				13	14	15	16	17	18	19		
	21	22	23	24	25	26	27				20	21	22	23	24	25	26		
	28	29	30								27	28	29	30	31				
5月				1	2	3	4			11月						1	2		11.9臨時休業(入学試験実施)
	5	6	7	8	9	10	11				3	4	5	6	7	8	9		
	12	13	14	15	16	17	18				10	11	12	13	14	15	16		
	19	20	21	22	23	24	25				17	18	19	20	21	22	23		
	26	27	28	29	30	31					24	25	26	27	28	29	30		
6月							1			12月	1	2	3	4	5	6	7		冬季休業12.25-1.6
	2	3	4	5	6	7	8				8	9	10	11	12	13	14		
	9	10	11	12	13	14	15				15	16	17	18	19	20	21		
	16	17	18	19	20	21	22				22	23	24	25	26	27	28		
	23	24	25	26	27	28	29				29	30	31						
	30																		
7月		1	2	3	4	5	6		春学期授業終了7.27	1月				1	2	3	4		
	7	8	9	10	11	12	13				5	6	7	8	9	10	11		
	14	15	16	17	18	19	20				12	13	14	15	16	17	18		
	21	22	23	24	25	26	27				19	20	21	22	23	24	25		
	28	29	30	31							26	27	28	29	30	31			
8月					1	2	3		春ABCモジュール期末試験7.30-8.3 予備日8.6-8.8 夏季休業8.9-9.30	2月							1		秋学期授業終了2.8 秋ABCモジュール期末試験 1.28-1.31, 2.15 予備日2.4-2.6 春季休業2.16-3.31
	4	5	6	7	8	9	10				2	3	4	5	6	7	8		
	11	12	13	14	15	16	17				9	10	11	12	13	14	15		
	18	19	20	21	22	23	24				16	17	18	19	20	21	22		
	25	26	27	28	29	30	31				23	24	25	26	27	28	29		
9月	1	2	3	4	5	6	7			3月	1	2	3	4	5	6	7		大学院学位記授与式3.28
	8	9	10	11	12	13	14				8	9	10	11	12	13	14		
	15	16	17	18	19	20	21				15	16	17	18	19	20	21		
	22	23	24	25	26	27	28				22	23	24	25	26	27	28		
	29	30									29	30	31						
授業 日数			⑮	⑮	⑮	⑮	⑮			授業 日数			⑮	⑮	⑮	⑮	⑮		

(注)

1. 太字は、国民の祝日に関する法律による休日(振替え休日含む)を示す。
(ただし、天皇誕生日及びその翌日の振替休日、春分の日は予定である)
 2. 期末試験日は  で示し、試験予備日を  で示す。
 3. 休業日は  で示す。
 4. 入学式・新入生オリエンテーション・学位記授与式は  で示す。
 5. 11月9日(土)は入学試験関係で全日臨時休業とする予定。
- ※ 各学期は、A,B,Cの3つのモジュールに分かれます。
- Aモジュール
- Bモジュール
- Cモジュール

人間総合科学研究科 (修士課程)

スポーツ健康システム・マネジメント専攻

スポーツプロモーションコース

教育課程シラバスは
(URL: <https://kdb.tsukuba.ac.jp/>)
または、専攻ホームページ
(URL: <http://www.shp.taiiku.otsuka.tsukuba.ac.jp/>) から
ダウンロードできます。

人間総合科学研究科スポーツ健康システム・マネジメント専攻

(1) スポーツプロモーションコース

1 必修専門科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EK001	スポーツ・ヘルスプロモーション論概論	1	2.0	1・2	春AB	水7,8	講義室7	菊 幸一 高橋 義雄 尾縣 貢 山口 香 久野 譜也 柴田 愛 水上 勝義	スポーツとヘルスの相関的・相乗的な関係の基本理念とその哲学について、人間存在の生理的・心理的・社会的な特質との関係から概説する。また、現代社会における長寿化人生、ハイテク・情報化生活等の生活変容に注目しながら、人間存在の現代的課題を取り上げ、そこにおけるスポーツ文化享受による健康開発の可能性を環境世界、社会・文化生活、諸個人のライフスタイルやライフステージとの関係から概説し、エコロジーと共生を希求する21世紀世界におけるスポーツ・ヘルスプロモーションの相乗的な効果を上げるための政策課題について講義する。	
01EK002	スポーツ・ヘルスプロモーション方法論	1	1.0	1・2	春C	水7,8	講義室7	高橋 義雄 山口 香 久野 譜也 柴田 愛 渡部 厚一	スポーツ・ヘルスプロモーションの修士論文・特定課題研究報告書の作成のために必要な基礎的な方法論について概説する。各自の研究計画の実現に向けて、研究デザインと科学的方法の客観性を担保する方法基礎論を理解し、文献や資料のオンライン検索の方法を学ぶ。また、社会調査法の一般的な手順を概説する。さらに、調査や実験データの分析法・検定法などの統計手法について、分析や検定結果の解釈法について文献を用いて理解したり、実際に統計解析ソフトを用いながら理解を深める。	
01EK003	スポーツ健康研究方法論I	2	1.0	2	春ABC秋A	随時		菊 幸一 高橋 義雄 尾縣 貢 山口 香 久野 譜也 柴田 愛 水上 勝義	スポーツや健康のプロモーションやマネジメントに関する研究について担当教員の指導のもとに先行文献を参照しながら研究計画を立案し、研究テーマを設定し、研究テーマ届を提出する。	

2 選択専門科目(共通)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EK004	スポーツ健康研究方法論II	2	1.0	2	秋A	随時		菊 幸一 高橋 義雄 尾縣 貢 山口 香 久野 譜也 柴田 愛 水上 勝義	スポーツや健康のプロモーションやマネジメントに関する研究に、設定した各自の研究テーマに基づき、担当教員の指導のもとに、研究を実施し、資料・データの解析、プレゼンテーションの方法等について学ぶ。そして、学位論文中間発表会に終日参加すること、および、研究進捗状況や構想、データ収集および分析状況について発表を行う。	
01EK005	スポーツ健康研究方法論III	2	1.0	2	春A	随時		菊 幸一 高橋 義雄 尾縣 貢 山口 香 久野 譜也 柴田 愛 水上 勝義	スポーツや健康のプロモーションやマネジメントに関する研究に、設定した各自の研究テーマに基づき、担当教員の指導のもとに、研究を実施し、資料・データの解析、プレゼンテーションの方法等について学ぶ。そして、学位論文中間発表会に終日参加すること、および、研究進捗状況や構想、データ収集および分析状況について発表を行う。	9月末修了予定で、「01EK004」を未修得の者用

2-1-1 選択専門科目(スポーツプロモーション領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EK101	スポーツプロモーション論特講	1	2.0	1・2	秋AB	木7,8	講義室7	菊 幸一	スポーツの社会的需要・供給関係を軸にした社会的構造・機能モデルに基づいて、現代社会におけるスポーツのポジティブ/ネガティブな作用を分析し、そこからスポーツプロモーションの基本理念を概説する。また、プロフェッショナルスポーツの成立と発展過程をも視野に入れつつ、文化としてのスポーツプロモーションのあり方について講ずる。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EK112	スポーツプロモーション論演習1	1	1.0	1・2	秋ABC	随時		菊 幸一	秋学期に集中で開講し、国レベル、地域レベル、団体レベルのスポーツプロモーション政策の具体的事例を取り上げ、それぞれの歴史・社会・文化的背景との関係からその政策課題を相互比較し、それぞれの特徴と課題を明らかにする。こうして養われるスポーツプロモーション政策形成の具体的分析力を基礎に、それぞれの学生の現職経験に基づくスポーツプロモーション問題を取り上げ、そこに作用する政治課題のベクトルと生活課題のベクトルをシミュレーションすることによって政策課題を明確にし、政策立案のモデル化について演習する。	
01EK113	スポーツプロモーション論演習2	2	2.0	1・2	春A 春B	集中 木7,8	演習室 4	菊 幸一	春学期に開講し、国レベル、地域レベル、団体レベルのスポーツプロモーション政策の具体的事例を取り上げ、それぞれの歴史・社会・文化的背景との関係からその政策課題を相互比較し、それぞれの特徴と課題を明らかにする。こうして養われるスポーツプロモーション政策形成の具体的分析力を基礎に、それぞれの学生の現職経験に基づくスポーツプロモーション問題を取り上げ、そこに作用する政治課題のベクトルと生活課題のベクトルをシミュレーションすることによって政策課題を明確にし、政策立案のモデル化について演習する。	集中 4/20, 4/27
01EK105	スポーツプロモーション論実習	3	1.0	1・2	通年	随時		菊 幸一	学生の現職経験から導かれるスポーツプロモーション問題を、政策科学の視点から政策課題化し、それに基づく政策目標-政策対象-政策条件-政策計画のシミュレーションを行う。このシミュレーションモデルに基づき、政策展開に必要な環境的・物的・人的・文化的資源を査定し、当該政策実施における既存資源を評価し、過剰/不足資源を明確にする。さらに、明確化された不足資源の整備・開発を計画すると共に、政策展開の視点から見た有効資源のシステムをデザインし、具体的な政策モデルをシミュレーションする。	
01EK106	スポーツイベント論特講	1	2.0	1・2	春A	金7,8 集中	講義室 7	高橋 義雄	スポーツイベントの社会的需要・供給関係を軸にした社会的構造・機能モデルに基づいて、スポーツプロモーションにおけるスポーツイベントの理念と意義を概説する。これに基づいて、現代社会におけるスポーツイベントのポジティブ/ネガティブな地域形成作用を分析し、そこから現代社会におけるスポーツイベント政策の社会的役割を分析する。また、プロフェッショナルスポーツの発展過程を分析し、その社会及び地域形成に関わる意味と機能について概説する。	集中 5/11, 5/18
01EK114	スポーツイベント論演習1	2	1.0	1・2	春ABC	随時		高橋 義雄	春学期に集中で開講し、国際レベル、国レベル、地域レベルのスポーツイベントの具体的事例を取り上げ、それぞれの歴史・社会・文化的背景との関係からその構造的・機能的特性を相互比較し、それぞれのスポーツ及び地域プロモーションに関する政策課題について演習する。また、プロフェッショナルスポーツの具体的事例から、スポーツイベントの展開過程における問題と課題について演習する。	
01EK115	スポーツイベント論演習2	2	2.0	1・2	秋AB	金7,8	演習室 4 11/8の み652	高橋 義雄	秋学期に開講し、国際レベル、国レベル、地域レベルのスポーツイベントの具体的事例を取り上げ、それぞれの歴史・社会・文化的背景との関係からその構造的・機能的特性を相互比較し、それぞれのスポーツ及び地域プロモーションに関する政策課題について演習する。また、プロフェッショナルスポーツの具体的事例から、スポーツイベントの展開過程における問題と課題について演習する。	
01EK110	スポーツイベント論実習	3	1.0	1・2	通年	随時		高橋 義雄	学生の現職経験から導かれるスポーツイベント問題を、スポーツプロモーションと地域形成の視点から政策課題化し、それに基づくスポーツイベント展開のマネジメントのシミュレーションを行う。このシミュレーションモデルに基づき、スポーツイベント編成に必要な諸エージェントと資源を査定し、当該イベント展開における関係エージェントと資源のシステム化をシミュレーションし、具体的なスポーツイベントの政策マネジメントモデルを企画・立案する。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EK116	スポーツプロモーション研究方法論Ⅳ	2	2.0	2	秋ABC	随時		菊 幸一 高橋 義雄	学生の現職経験に基づく実践的な課題を取り上げ、政策科学的視点からその存立状況を構造的に分析することによって、専門研究にむけて課題化する。さらに明確化された専門課題解決の可能性と限界を明らかにし、問題解決に対応する専門研究の研究計画をデザインする。この研究計画に基づいて現職経験から得られる固有のデータを生かし、それを学術情報化することによって、修士論文・特定課題研究報告書を作成する。	
01EK117	スポーツプロモーション研究方法論Ⅴ	2	2.0	2	春ABC	随時		菊 幸一 高橋 義雄	学生の現職経験に基づく実践的な課題を取り上げ、政策科学的視点からその存立状況を構造的に分析することによって、専門研究にむけて課題化する。さらに明確化された専門課題解決の可能性と限界を明らかにし、問題解決に対応する専門研究の研究計画をデザインする。この研究計画に基づいて現職経験から得られる固有のデータを生かし、それを学術情報化することによって、修士論文・特定課題研究報告書を作成する。	9月末修了予定者用

2-1-2 選択専門科目(スポーツマネジメント領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EK201	スポーツマネジメント論特講	1	2.0	1・2	秋B	火7,8 集中	講義室 7	尾縣 貢	地域のスポーツクラブと学校の運動部の共存共栄がわが国のスポーツの更なる発展には求められている。マネジメントの面から、それぞれの活動における問題点を明確にし、今後、取り組むべき課題とそれらを解決するための具体的な取り組みについて概説する。また、ジュニアからシニアにいたるまでのコーチング・トレーニングのマネジメントについても講義する。	集中 11/16, 12/14
01EK212	スポーツマネジメント論演習1	2	1.0	1・2	秋ABC	随時		尾縣 貢	秋学期に集中で開講し、スポーツ基本法、スポーツ立国戦略、学習指導要領等からわが国のスポーツが進むべき方向を考えるとともに、実際の地域スポーツクラブおよび学校運動部の活動状況、そしてそこに内在する問題点を把握させ、それぞれが共存共栄し、スポーツ文化を形成する上での礎となるための方策についてスポーツマネジメントの観点から検討していく。	
01EK213	スポーツマネジメント論演習2	2	2.0	1・2	春AB	火7,8	435 ゼミ室 6/18の み演習 室9	尾縣 貢	春学期に開講し、スポーツ基本法、スポーツ立国戦略、学習指導要領等からわが国のスポーツが進むべき方向を考えるとともに、実際の地域スポーツクラブおよび学校運動部の活動状況、そしてそこに内在する問題点を把握させ、それぞれが共存共栄し、スポーツ文化を形成する上での礎となるための方策についてスポーツマネジメントの観点から検討していく。	
01EK205	スポーツマネジメント論実習	3	1.0	1・2	通年	随時		尾縣 貢	学生の現職経験や体験から導かれる地域のスポーツクラブと学校の運動部における具体的成功例や失敗例を分析することで、マネジメント上の問題点を明らかにし、解決すべき課題をあげる。そして、現職経験等から見た課題解決のために必要な方策を考案し、その方策の有用性に関して議論を繰り返すことで、包括的なマネジメント戦略を構築していく。	
01EK206	高度競技マネジメント論特講	1	2.0	1・2	春A 春B	木7,8 金7,8	講義室 7	山口 香	国際競技力開発に関する世界的状況を概括し、我が国における問題と課題を明らかにする。そして、国際競技力開発の仕組みを「発掘・育成・強化・支援」の各開発段階における物的・人的・文化的資源のシステム化として概説し、システム編成に必要な資源評価・査定・開発とそのシステムマネジメントの課題と方法論について講義する。	
01EK214	高度競技マネジメント論演習1	2	1.0	1・2	春ABC	随時		山口 香	春学期に集中で開講し、国際競技大会において競技者及びチームの最高パフォーマンスを発揮させるために必要なマネジメントの実践的な課題を、国際・国内スポーツ組織論、情報戦略論、競技パフォーマンス分析論、競技者及びチームマネジメント論、メディアマネジメント論、スポンサー対応論等の総合的戦略として理解させ、オリンピック競技大会やワールドカップ等の具体的事例に対応する国際競技スポーツマネジメントのシミュレーションを行う。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EK215	高度競技マネジメント論演習2	2	2.0	1・2	秋AB	水7,8	435ゼミ室	山口 香	秋学期に開講し、国際競技大会において競技者及びチームの最高パフォーマンスを発揮させるために必要なマネジメントの実践的な課題を、国際・国内スポーツ組織論、情報戦略論、競技パフォーマンス分析論、競技者及びチームマネジメント論、メディアマネジメント論、スポンサー対応論等の総合的戦略として理解させ、オリンピック競技大会やワールドカップ等の具体的事例に対応する国際競技スポーツマネジメントのシミュレーションを行う。	
01EK210	高度競技マネジメント論実習	3	1.0	1・2	通年	随時		山口 香	学生の現職経験から導かれる国際競技大会における具体的な成功事例や失敗事例等を競技力開発と総合戦略の視点から捉え直し、そこにおける国際競技マネジメントの具体的な課題を明らかにする。そして、現職経験との関係から見た課題解決のために必要な資源評価・査定・開発及びシステム編成のモデルをデザインし、そのモデルと現職経験の比較検討を通して、具体的な課題解決に向けたマネジメント戦略をシミュレーションする。	
01EK216	スポーツマネジメント研究方法論Ⅳ	2	2.0	2	秋ABC	随時		尾縣 貢 山口 香	スポーツマネジメントに関する学生の実践的研究課題に対応しながら、実践的課題解決に向けた研究計画をデザインする。この研究計画に基づいて、現職経験から得られる固有のデータを生かし、それを学術情報化することによって、修士論文・特定課題研究の作成を導く。	
01EK217	スポーツマネジメント研究方法論Ⅴ	2	2.0	2	春ABC	随時		尾縣 貢 山口 香	スポーツマネジメントに関する学生の実践的研究課題に対応しながら、実践的課題解決に向けた研究計画をデザインする。この研究計画に基づいて、現職経験から得られる固有のデータを生かし、それを学術情報化することによって、修士論文・特定課題研究の作成を導く。	9月末修了予定者用

3-1 関連専門科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EK301	コミュニティスポーツプロモーション論特講	1	1.0	1・2					我が国におけるコミュニティスポーツの歴史を概観し、地域社会におけるスポーツの社会的役割を概説する。特に政策的に推進されている総合型地域スポーツクラブを取り上げ、その展開過程や経営課題を概観する。また、総合型地域スポーツクラブを題材にしながら、公共スポーツ施設の整備と経営の考え方、指導者養成をめぐる制度的課題、ボランティア論、スポーツと市民社会論などについて講義する。	西暦偶数年度開講。
01EK302	スポーツプロモーション法制論特講	1	1.0	1・2					スポーツ関連法制について概観し、スポーツプロモーションに向けたスポーツ法制度の構造や諸課題を具体的な事例を通じて講義する。アマチュアスポーツやスポーツ行政だけでなくプロスポーツやスポーツの経済的活動に関する法制度も解説する。	西暦偶数年度開講。
01EK321	スポーツの倫理と教育	1	1.0	1・2	春C	集中	講義室7	深澤 浩洋 長谷川 悦示	我が国のスポーツプロモーションにおけるスポーツの倫理について、ルールやエトス、フェアプレイなどをめぐる講義する。また我が国のスポーツ教育政策の歴史を概観し、スポーツ教育の諸課題について講義する。	西暦奇数年度開講。 7/20, 7/27
01EK322	スポーツプロモーションとビジネス	1	1.0	1・2	秋C	木7,8	講義室7	仲澤 眞 嵯峨 寿	スポーツプロモーションの視点から、プロスポーツの運営やスポーツメーカーのブランディングの事例を取り上げ、スポーツビジネスの現状と課題について講義する。	西暦奇数年度開講。
01EK323	トップアスリートのトレーニング	1	1.0	1・2	秋C	金7,8	講義室7	白木 仁 河合 季信 榎本 靖士	トップアスリートの競技力向上のためのトレーニング及びバイオメカニクスを学ぶ。ジュニア期のトレーニング、年間計画、身体運動におけるバイオメカニクスの目的、活用などについて考える。この講義は前半をトレーニング論(6)、後半(4)をバイオメカニクス論とし、それぞれ別の先生が担当する。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EK324	トップコーチング	1	1.0	1・2	秋C	火7,8	講義室7	河合 季信 岡田 弘隆 谷川 聡 小井土 正亮 吹田 真士	オリンピックやアジア大会、ユニバーシアードなどの国際大会や、学生スポーツの頂点を争うインカレなどでアスリートが高いパフォーマンスを発揮することをめざしたコーチングの理論と実際を学ぶ。競技特性の視点、世界や国内の動向、チームやアスリートのマネジメントなど、さまざまな観点から、トップレベルのコーチに求められる役割や資質について考える。数名の教員によるオムニバス形式で担当する。	
01EK325	生涯スポーツのトータルマネジメント	1	1.0	1・2	春C	火7,8	119講義室	坂本 昭裕 平山 素子 寺山 由美 本谷 聡 澤江 幸則	競技スポーツとは異なる目的、側面を持つ野外教育・スポーツ、舞踊、体操などの歴史や教育的側面を踏まえた最新のコーチングやマネジメントについて学ぶ。また、障害者スポーツについての現状と課題を検証し、理解を深める。数名の先生がリレー講義形式で担当する。	
01EK311	スポーツ健康科学論I	1	1.0	1・2	春秋ABC	集中			・スポーツ界、健康界の最前線で活躍する講師を迎え、スポーツと健康に関するトピックスを概観する。 ・スポーツや健康に関する高度専門職業人として現職を持つ修了生が、現場における問題の所在の究明や解決、および様々な実践に関して講義する。さらに、大学院本専攻で学び、研究したことがどのように活かされているのか、その方法論についても講義する。そして、研究した成果のさらなる進歩、今後の可能性について言及し、研究の視野を広げることを目指す。	開講未定
01EK312	スポーツ健康科学論III	1	0.5	1・2	春秋ABC	集中				開講未定
01EK313	スポーツ健康科学論V	1	1.0	1・2	春秋ABC	集中				開講未定
01EK314	スポーツ健康科学論VII	1	0.5	1・2	春秋ABC	集中				開講未定
01EK315	スポーツ健康科学論IX	1	1.0	1・2	春秋ABC	集中				開講未定

	火	水	木	金	土	
	2019年度スポーツ健康システム・マネジメント専攻 スポーツプロモーションコース（春A）					
	授業時間： 4時限 13：45～15：00 5時限 15：10～16：25 6時限 16：35～17：50 7時限 18：20～19：35 8時限 19：45～21：00	【集中授業】 01EK105 スポーツプロモーション論実習 (菊) 01EK110 スポーツイベント論実習 (高橋) 01EK205 スポーツマネジメント論実習 (尾縣) 01KE210 高度競技マネジメント論実習 (山口・()) 01EK405 ヘルスプロモーション論実習 (久野) 01EK410 健康開発プログラム論実習 (柴田) 01EK505 ストレスマネジメントシステム論実習 (水上) 01EK106 スポーツイベント論特講 (高橋) 集中2日 5/11, 5/18 01EK113 スポーツプロモーション論演習2 (菊) 集中2日 4/20, 4/27 選択専門科目の演習1（4科目）が集中授業で開講される 必修及び選択専門科目の研究方法論Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴが集中授業で開講される				4 時 限
					5 時 限	
					6 時 限	
7 時 限	01EK213 スポーツマネジメント論演習2 (尾縣) 435ゼミ室 01EK401 ヘルスプロモーション論特講 (久野) 講義室7	01EK001 スポーツ・ヘルスプロモーション論 概論 (菊・高橋・尾縣・山口・久野・水上・柴田) 講義室7	01EK206 高度競技マネジメント論特講 (山口) 講義室7	01EK106 スポーツイベント論特講 (高橋) 講義室7 及び集中2日 01EK415 健康開発プログラム論演習2 (柴田) 435ゼミ室		7 時 限
8 時 限	01EK213 スポーツマネジメント論演習2 (尾縣) 435ゼミ室 01EK401 ヘルスプロモーション論特講 (久野) 講義室7	01EK001 スポーツ・ヘルスプロモーション論 概論 (菊・高橋・尾縣・山口・久野・水上・柴田) 講義室7	01EK206 高度競技マネジメント論特講 (山口) 講義室7	01EK106 スポーツイベント論特講 (高橋) 講義室7 及び集中2日 01EK415 健康開発プログラム論演習2 (柴田) 435ゼミ室		8 時 限
	火	水	木	金	土	

	火	水	木	金	土	
	2019年度スポーツ健康システム・マネジメント専攻 スポーツプロモーションコース（春B）					
	授業時間： 4時限 13：45～15：00 5時限 15：10～16：25 6時限 16：35～17：50 7時限 18：20～19：35 8時限 19：45～21：00 【集中授業】 01EK105 スポーツプロモーション論実習 (菊) 01EK110 スポーツイベント論実習 (高橋) 01EK205 スポーツマネジメント論実習 (尾縣) 01KE210 高度競技マネジメント論実習 (山口・()) 01EK405 ヘルスプロモーション論実習 (久野) 01EK410 健康開発プログラム論実習 (柴田) 01EK505 ストレスマネジメントシステム論実習 (水上) 01EK501 ストレスマネジメントシステム論特 講(水上) 集中2日 6/1, 6/29 01EK607 スポーツ健康統計学特講 (大藏)122 6/15, 6/30 選択専門科目の演習 1（4科目）が集中授業で開講される 必修及び選択専門科目の研究方法論Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴが集中授業で開講される					4 時 限
					5 時 限	
					6 時 限	
7 時 限	01EK213 スポーツマネジメント論演習 2 (尾縣) 435ゼミ室 01EK401 ヘルスプロモーション論特講 (久野) 講義室 7	01EK001 スポーツ・ヘルスプロモーション論 概論 (菊・高橋・尾縣・山口・久野・水上・柴田) 講義室 7	01EK113 スポーツプロモーション論演習 2 (菊) 演習室 4 及び集中 2 日 01EK624 健康支援の理論と実践 (大森・大藏・坂入・木塚・麻見) 講義 室 7	01EK206 高度競技マネジメント論特講 (山口) 講義室 7 01EK415 健康開発プログラム論演習 2 (柴田) 435ゼミ室	7 時 限	
8 時 限	01EK213 スポーツマネジメント論演習 2 (尾縣) 435ゼミ室 01EK401 ヘルスプロモーション論特講 (久野) 講義室 7	01EK001 スポーツ・ヘルスプロモーション論 概論 (菊・高橋・尾縣・山口・久野・水上・柴田) 講義室 7	01EK113 スポーツプロモーション論演習 2 (菊) 演習室 4 及び集中 2 日 01EK624 健康支援の理論と実践 (大森・大藏・坂入・木塚・麻見) 講義 室 7	01EK206 高度競技マネジメント論特講 (山口) 講義室 7 01EK415 健康開発プログラム論演習 2 (柴田) 435ゼミ室	8 時 限	
	火	水	木	金	土	

	火	水	木	金	土	
	2019年度スポーツ健康システム・マネジメント専攻 スポーツプロモーションコース（春C）					
	授業時間： 4時限 13:45～15:00 5時限 15:10～16:25 6時限 16:35～17:50 7時限 18:20～19:35 8時限 19:45～21:00	【集中授業】 01EK105 スポーツプロモーション論実習 (菊) 01EK405 ヘルスプロモーション論実習 (久野) 001EK608スポーツ健康科学論Ⅱ 01EK611スポーツ健康統計基礎論 (非常勤) 01EK110 スポーツイベント論実習 (高橋) 01EK410 健康開発プログラム論実習 (柴田) 01EK321 スポーツの倫理と教育（深澤・長谷川）講義室7 7/20, 7/27 01EK205 スポーツマネジメント論実習 (尾縣) 01EK505 ストレスマネジメントシステム論実習 (水上) 01EK501 ストレスマネジメントシステム論特講(水上) 集中2日 6/1, 6/29 01EK210 高度競技マネジメント論実習 (山口・()) 01EK607 スポーツ健康統計学特講 (大藏)122 6/15, 6/30 選択専門科目の演習1（4科目）が集中授業で開講される 必修及び選択専門科目の研究方法論Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴが集中授業で開講される 01EK623 健康社会論 (武田・門間) 講義室7 7/6, 7/13				4時限
						5時限
						6時限
7時限	01EK325 生涯スポーツのトータルマネジメント（坂本・本谷・寺山・平山・澤江）119	01EK002 スポーツ・ヘルスプロモーション方法論（高橋・山口・久野・柴田・渡部）講義室7	01EK501 ストレスマネジメントシステム論特講（水上）講義室7 及び集中2日	01EK622 健康増進基礎論特講（大森・前田・足立・國部）講義室7		7時限
8時限	01EK325 生涯スポーツのトータルマネジメント（坂本・本谷・寺山・平山・澤江）119	01EK002 スポーツ・ヘルスプロモーション方法論（高橋・山口・久野・柴田・渡部）講義室7	01EK501 ストレスマネジメントシステム論特講（水上）講義室7 及び集中2日	01EK622 健康増進基礎論特講（大森・前田・足立・國部）講義室7		8時限
	火	水	木	金	土	

	火	水	木	金	土	
	2019年度スポーツ健康システム・マネジメント専攻 スポーツプロモーションコース（秋A）					
	授業時間： 4時限 13:45～15:00 5時限 15:10～16:25 6時限 16:35～17:50 7時限 18:20～19:35 8時限 19:45～21:00	【集中授業】 01EK105 スポーツプロモーション論実習 (菊) 01EK110 スポーツイベント論実習 (高橋) 01EK205 スポーツマネジメント論実習 (尾縣) 01KE210 高度競技マネジメント論実習 (山口・()) 01EK405 ヘルスプロモーション論実習 (久野) 01EK410 健康開発プログラム論実習 (柴田) 01EK505 ストレスマネジメントシステム論実習 (水上) 01EK313 スポーツ健康科学論Ⅴ（非常勤） 001EK608 スポーツ健康科学論Ⅱ（非常勤） 01EK611 スポーツ健康統計基礎論 (非常勤) 01EK506 ヘルスカウンセリングシステム論特講 (蓮井・樋口) 集中2日 11/2, 11/23				4時限
		選択専門科目の演習1（4科目）が集中授業で開講される 必修及び選択専門科目の研究方法論Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴが集中授業で開講される				5時限
						6時限
7時限	01EK506 ヘルスカウンセリングシステム論特講(蓮井・樋口) 116講義室 及び集中2日	01EK215 高度競技マネジメント論演習2 (山口) 435ゼミ室 01EK406 健康開発プログラム論特講 (柴田) 講義室7	01EK101 スポーツプロモーション論特講 (菊) 講義室7 01EK513 ストレスマネジメントシステム論演習2 (水上) 演習室9	01EK115 スポーツイベント論演習2 (高橋) 演習室4		7時限
8時限	01EK506 ヘルスカウンセリングシステム論特講(蓮井・樋口) 116講義室 及び集中2日	01EK215 高度競技マネジメント論演習2 (山口) 435ゼミ室 01EK406 健康開発プログラム論特講 (柴田) 講義室7	01EK101 スポーツプロモーション論特講 (菊) 講義室7 01EK513 ストレスマネジメントシステム論演習2 (水上) 演習室9	01EK115 スポーツイベント論演習2 (高橋) 演習室4		8時限
	火	水	木	金	土	

	火	水	木	金	土	
	2019年度スポーツ健康システム・マネジメント専攻 スポーツプロモーションコース（秋Ｂ）					
	【集中授業】 授業時間： 4時限 13：45～15：00 5時限 15：10～16：25 6時限 16：35～17：50 7時限 18：20～19：35 8時限 19：45～21：00 01EK105 スポーツプロモーション論実習 （菊） 01EK110 スポーツイベント論実習 （高橋） 01EK205 スポーツマネジメント論実習 （尾縣） 01EK210 高度競技マネジメント論実習 （山口・（ ）） 選択専門科目の演習１（４科目）が集中授業で開講される 必修及び選択専門科目の研究方法論Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ，Ⅴが集中授業で開講される 01EK405 ヘルスポモーション論実習 （久野） 01EK410 健康開発プログラム論実習 （柴田） 01EK505 ストレスマネジメントシステム論実習 （水上） 01EK313 スポーツ健康科学論Ⅴ（非常勤） 001EK608 スポーツ健康科学論Ⅱ（非常勤） 01EK611 スポーツ健康統計基礎論 （非常勤） 01EK201 スポーツマネジメント論特講 （尾縣）集中2日 11/16, 12/14 01EK506 ヘルスカウンセリングシステム論特講 （蓮井・樋口）集中2日 11/2, 11/23					4時限
						5時限
						6時限
7時限	01EK201 スポーツマネジメント論特講 （尾縣）講義室7 及び集中2日 01EK413 ヘルスポモーション論演習2 （久野）435ゼミ室	01EK215 高度競技マネジメント論演習2 （山口）435ゼミ室 01EK406 健康開発プログラム論特講 （柴田）講義室7	01EK101 スポーツプロモーション論特講 （菊）講義室7 01EK513 ストレスマネジメントシステム論演習2（水上）演習室9	01EK115 スポーツイベント論演習2 （高橋）演習室4 01EK625 ヒューマン・ケア科学概論 （近藤・森田・水野・柳・岡本）講義室7		7時限
8時限	01EK201 スポーツマネジメント論特講 （尾縣）講義室7 及び集中2日 01EK413 ヘルスポモーション論演習2 （久野）435ゼミ室	01EK215 高度競技マネジメント論演習2 （山口）435ゼミ室 01EK406 健康開発プログラム論特講 （柴田）講義室7	01EK101 スポーツプロモーション論特講 （菊）講義室7 01EK513 ストレスマネジメントシステム論演習2（水上）演習室9	01EK115 スポーツイベント論演習2 （高橋）演習室4 01EK625 ヒューマン・ケア科学概論 （近藤・森田・水野・柳・岡本）講義室7		8時限
	火	水	木	金	土	

	火	水	木	金	土	
	2019年度スポーツ健康システム・マネジメント専攻 スポーツプロモーションコース（秋C）					
						4 時 限
						5 時 限
						6 時 限
	授業時間： 4 時 限 1 3 : 4 5 ~ 1 5 : 0 0 5 時 限 1 5 : 1 0 ~ 1 6 : 2 5 6 時 限 1 6 : 3 5 ~ 1 7 : 5 0 7 時 限 1 8 : 2 0 ~ 1 9 : 3 5 8 時 限 1 9 : 4 5 ~ 2 1 : 0 0	【集中授業】 01EK105 スポーツプロモーション論実習 (菊) 01EK110 スポーツイベント論実習 (高橋) 01EK205 スポーツマネジメント論実習 (尾縣) 01EK210 高度競技マネジメント論実習 (山口・()) 01EK405 ヘルスプロモーション論実習 (久野) 01EK410 健康開発プログラム論実習 (柴田) 01EK505 ストレスマネジメントシステム論実習 (水上) 選択専門科目の演習 1（4 科目）が集中授業で開講される 必修及び選択専門科目の研究方法論Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴが集中授業で開講される				
7 時 限	01EK324 トップコーチング (河合・岡田・谷川・吹田・小井土) 講義室 7 01EK413 ヘルスプロモーション論演習 2 (久野) 435ゼミ室	01EK621 生活機能増進法論特講 (向井・白木・竹村・福田・鎌田) 講義 室 7	01EK322 スポーツプロモーションとビジネス (仲澤・嵯峨) 講義室 7	01EK323 トップアスリートのトレーニング (白木・河合・榎本) 講義室 7		7 時 限
8 時 限	01EK324 トップコーチング (河合・岡田・谷川・吹田・小井土) 講義室 7 01EK413 ヘルスプロモーション論演習 2 (久野) 435ゼミ室	01EK621 生活機能増進法論特講 (向井・白木・竹村・福田・鎌田) 講義 室 7	01EK322 スポーツプロモーションとビジネス (仲澤・嵯峨) 講義室 7	01EK323 トップアスリートのトレーニング (白木・河合・榎本) 講義室 7		8 時 限
	火	水	木	金	土	

履修方法・修了要件

人間総合科学研究科 スポーツ健康システム・マネジメント専攻(修士課程)
スポーツプロモーションコース

科目区分	科目群	コース/領域	条件又は科目名等	修得単位数
専門科目	必修専門科目		必修	4
	選択専門科目	共通	選択必修	1
	選択専門科目	スポーツプロモーション領域	選択必修	11～
	選択専門科目	スポーツマネジメント領域		
	選択専門科目	ヘルスプロモーションコース ヘルスプロモーション領域 ストレスマネジメント領域	講義科目選択必修	4～
	関連専門科目	スポーツプロモーションコース ヘルスプロモーションコース	選択必修	4～
			修了単位数	30
・上表に基づき30単位以上を修得し、修士論文あるいは特定課題研究報告書の審査及び最終試験に合格すること。 ・履修方法の詳細は、別紙のとおり。				

履修方法の詳細

1. 履修方法

- (1) 以下の必修専門科目 4 単位を必修とする。
 - ・ スポーツ・ヘルスプロモーション論概論 2 単位
 - ・ スポーツ・ヘルスプロモーション方法論 1 単位
 - ・ スポーツ健康研究方法論Ⅰ 1 単位
- (2) 選択したコースの選択専門科目から、共通科目スポーツ健康研究方法論Ⅱまたは、スポーツ健康研究方法論Ⅲの 1 単位、所属領域開設科目 9 単位及び隣接領域開設の講義科目 2 単位を中心に計 12 単位以上を履修する。〔備考〕欄参照のこと。
- (3) 研究主題に関連する他コース領域開設の選択専門科目の講義科目から 4 単位以上、両コース開設の関連専門科目から 4 単位以上の計 8 単位以上を履修する。
- (4) 大学院共通科目、他専攻及び他研究科の開設科目を専門科目として履修することができる。
- (5) 単位互換制度に基づく他大学研究科の授業科目を専門科目として履修することができる。

〔備考〕

スポーツプロモーションコース選択者は、選択専門科目から下記の (a) (b) を選択必修とする。

- (a) コース内の下記の特講科目のうち 3 科目以上（所属領域内 2 科目、隣接領域内 1 科目）
 - スポーツプロモーション論特講
 - スポーツイベント論特講
 - スポーツマネジメント論特講
 - 高度競技マネジメント論特講
- (b) コース内の下記の研究方法論Ⅳまたは研究方法論Ⅴうち 1 科目を選択必修とする。
 - スポーツプロモーション研究方法論Ⅳ
 - スポーツプロモーション研究方法論Ⅴ
 - スポーツマネジメント研究方法論Ⅳ
 - スポーツマネジメント研究方法論Ⅴ

（所属領域開設の、研究方法論Ⅳまたは研究方法論Ⅴを必修とする。）

2. 修了要件

30 単位以上修得し、修士論文あるいは特定課題研究報告書の審査及び最終試験に合格すること。

人間総合科学研究科 (修士課程)

スポーツ健康システム・マネジメント専攻

ヘルスプロモーションコース

教育課程シラバスは
(URL: <https://kdb.tsukuba.ac.jp/>)
または、専攻ホームページ
(URL: <http://www.shp.taiiku.otsuka.tsukuba.ac.jp/>) から
ダウンロードできます。

人間総合科学研究科スポーツ健康システム・マネジメント専攻

(2) ヘルスプロモーションコース

1 必修専門科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EK001	スポーツ・ヘルスプロモーション論概論	1	2.0	1・2	春AB	水7,8	講義室7	菊 幸一 高橋 義雄 尾縣 貢 山口 香 久野 譜也 柴田 愛 水上 勝義	スポーツとヘルスの相関的・相乗的な関係の基本理念とその哲学について、人間存在の生理的・心理的・社会的な特質との関係から概説する。また、現代社会における長寿化人生、ハイテク・情報化生活等の生活変容に注目しながら、人間存在の現代的課題を取り上げ、そこにおけるスポーツ文化享受による健康開発の可能性を環境世界、社会・文化生活、諸個人のライフスタイルやライフステージとの関係から概説し、エコロジーと共生を希求する21世紀世界におけるスポーツ・ヘルスプロモーションの相乗的な効果を上げるための政策課題について講義する。	
01EK002	スポーツ・ヘルスプロモーション方法論	1	1.0	1・2	春C	水7,8	講義室7	高橋 義雄 山口 香 久野 譜也 柴田 愛 渡部 厚一	スポーツ・ヘルスプロモーションの修士論文・特定課題研究報告書の作成のために必要な基礎的な方法論について概説する。各自の研究計画の実現に向けて、研究デザインと科学的方法の客観性を担保する方法基礎論を理解し、文献や資料のオンライン検索の方法を学ぶ。また、社会調査法の一般的な手順を概説する。さらに、調査や実験データの分析法・検定法などの統計手法について、分析や検定結果の解釈法について文献を用いて理解したり、実際に統計解析ソフトを用いながら理解を深める。	
01EK003	スポーツ健康研究方法論I	2	1.0	2	春ABC秋A	随時		菊 幸一 高橋 義雄 尾縣 貢 山口 香 久野 譜也 柴田 愛 水上 勝義	スポーツや健康のプロモーションやマネジメントに関する研究について担当教員の指導のもとに先行文献を参照しながら研究計画を立案し、研究テーマを設定し、研究テーマ届を提出する。	

2 選択専門科目(共通)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EK004	スポーツ健康研究方法論II	2	1.0	2	秋A	随時		菊 幸一 高橋 義雄 尾縣 貢 山口 香 久野 譜也 柴田 愛 水上 勝義	スポーツや健康のプロモーションやマネジメントに関する研究に、設定した各自の研究テーマに基づき、担当教員の指導のもとに、研究を実施し、資料・データの解析、プレゼンテーションの方法等について学ぶ。そして、学位論文中間発表会に終日参加すること、および、研究進捗状況や構想、データ収集および分析状況について発表を行う。	
01EK005	スポーツ健康研究方法論III	2	1.0	2	春A	随時		菊 幸一 高橋 義雄 尾縣 貢 山口 香 久野 譜也 柴田 愛 水上 勝義	スポーツや健康のプロモーションやマネジメントに関する研究に、設定した各自の研究テーマに基づき、担当教員の指導のもとに、研究を実施し、資料・データの解析、プレゼンテーションの方法等について学ぶ。そして、学位論文中間発表会に終日参加すること、および、研究進捗状況や構想、データ収集および分析状況について発表を行う。	9月末修了予定で、「01EK004」を未修得の者用

2-2-1 選択専門科目(ヘルスプロモーション領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EK401	ヘルスプロモーション論特講	1	2.0	1・2	春AB	火7,8	講義室7	久野 譜也	我が国及び諸外国における運動を中心としたヘルスプロモーションのための政策課題について概説し、その目的、内容、方法等の特徴を明らかにするとともに、我が国における今後のヘルスプロモーションの政策課題の方向性について講義する。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EK412	ヘルスプロモーション論演習1	2	1.0	1・2	春ABC	随時		久野 譜也	春学期に集中で開講し、ヘルスプロモーションのためのスポーツ実践の条件と要因を導き出すとともに、学生の実践的課題に対応しながら、スポーツによるヘルスプロモーションのためのシステム編成とそのマネジメント、資源整備及びプログラム開発等の具体的な方法について演習する。また、感染症、心身疾患あるいはドーピング等のスポーツにおける健康阻害状況に関する具体的事例も取り上げ、その発症のメカニズムを分析し、その原因と対策について検討する。	
01EK413	ヘルスプロモーション論演習2	2	2.0	1・2	秋BC	火7,8	435ゼミ室	久野 譜也	秋学期に開講し、ヘルスプロモーションのためのスポーツ実践の条件と要因を導き出すとともに、学生の実践的課題に対応しながら、スポーツによるヘルスプロモーションのためのシステム編成とそのマネジメント、資源整備及びプログラム開発等の具体的な方法について演習する。また、感染症、心身疾患あるいはドーピング等のスポーツにおける健康阻害状況に関する具体的事例も取り上げ、その発症のメカニズムを分析し、その原因と対策について検討する。	
01EK405	ヘルスプロモーション論実習	3	1.0	1・2	通年	随時		久野 譜也	ヘルスプロモーションに関する学生の現職経験を重視し、そこから導かれる実践的な課題を取り上げ、それをシステムの課題に洗練するとともに、現職やそれと関わるフィールドワークを通じて、課題解決に志向したシステムモデルのデザインを実習する。	
01EK406	健康開発プログラム論特講	1	2.0	1・2	秋AB	水7,8	講義室7	柴田 愛	健康行動を推進させるプログラム開発に活用されている行動科学の理論やモデルの基礎的な考え方について理解を深めるとともに、それを応用した様々な実践例について学ぶ。	
01EK414	健康開発プログラム論演習1	2	1.0	1・2	秋ABC	随時		柴田 愛	秋学期に開講し、効果的な健康開発プログラムに関する近年の具体的事例を取り上げ、情報検索、論文読解、統計解析、プレゼンテーションスキルについて学習する。	
01EK415	健康開発プログラム論演習2	2	2.0	1・2	春AB	金7,8	435ゼミ室	柴田 愛	春学期に開講し、我が国及び諸外国において実践されている健康開発プログラムの中から自らが興味のある特定のテーマを決めて、その有効性と課題について文献的に検討・発表する(ディレクトリーディング)。これらの分析をもとに、学生それぞれの実践的な課題について演習する。	
01EK410	健康開発プログラム論実習	3	1.0	1・2	通年	随時		柴田 愛	学生の現職経験から導かれる健康開発プログラムの課題を取り上げ、現職域及び関連組織・機関等をフィールドにして、課題解決に向けた情報収集、健康開発プログラムの計画と実践、評価について実習する。	
01EK416	ヘルスプロモーション研究方法論IV	2	2.0	2	秋ABC	随時		久野 譜也 柴田 愛	ヘルスプロモーションに関する学生の現職経験に基づく実践的な課題を取り上げ、その課題をシステムの視点から整理することにより専門研究にむけた課題に洗練する。この専門研究課題を現職及び関連組織等の状況にフィードバックしながら実践的問題解決のための研究計画をデザインする。この研究計画に基づいて、現職経験を生かしたシュミレーションを行い、具体的な解決計画のモデル提案を目指した修士論文・特定課題研究報告の作成を指導する。	
01EK417	ヘルスプロモーション研究方法論V	2	2.0	2	春ABC	随時		久野 譜也 柴田 愛	ヘルスプロモーションに関する学生の現職経験に基づく実践的な課題を取り上げ、その課題をシステムの視点から整理することにより専門研究にむけた課題に洗練する。この専門研究課題を現職及び関連組織等の状況にフィードバックしながら実践的問題解決のための研究計画をデザインする。この研究計画に基づいて、現職経験を生かしたシュミレーションを行い、具体的な解決計画のモデル提案を目指した修士論文・特定課題研究報告の作成を指導する。	9月末修了予定者用

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
------	-----	------	-----	--------	------	-----	----	------	------	----

2-2-2 選択専門科目(ストレスマネジメント領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EK501	ストレスマネジメントシステム論特講	1	2.0	1・2	春C 春BC	木7,8 集中	講義室7	水上 勝義	ストレスの概念を理解し、ストレスがもたらす生体反応やストレスに関連した健康問題について学習する。さらに健康促進のための個人と社会におけるストレスマネジメントシステムについて学習する。	集中 6/1, 6/29
01EK512	ストレスマネジメントシステム論演習1	2	1.0	1・2	春ABC	随時		水上 勝義	春学期に集中で開講し、職場、学校、家庭、地域などのストレスマネジメントシステムについて、その有効性や課題について、具体的な事例を取り上げ分権的な考察を行いながら検討する。この分析をもとに、学生の現職経験から得られる実践的課題を整理し、その課題解決に向けたストレスマネジメントシステムの効果的なモデルの作成について演習する。	
01EK513	ストレスマネジメントシステム論演習2	2	2.0	1・2	秋AB	木7,8	演習室9	水上 勝義	秋学期に開講し、職場、学校、家庭、地域などのストレスマネジメントシステムについて、その有効性や課題について、具体的な事例を取り上げ分権的な考察を行いながら検討する。この分析を基礎に、学生の現職経験から得られる実践的課題を整理し、その課題解決に向けたストレスマネジメントシステムの効果的なモデルの作成について演習する。	
01EK505	ストレスマネジメントシステム論実習	3	1.0	1・2	通年	随時		水上 勝義	学生の現職経験から導かれるストレスマネジメントの具体的な課題を取り上げ、現職やそれに関連したフィールドワークを通じて、課題解決に向けた情報収集を行い、また課題解決を志向したシステム開発について実習する。	
01EK506	ヘルスカウンセリングシステム論特講	1	2.0	1・2	秋A 秋AB	火7,8 集中	116 講義室	蓮井 貴子 樋口 倫子	身体や精神、行動などに症状としてあらわれる健康問題をどう捉えるかについて、ヘルスカウンセリング学や健康行動科学、ストレス科学の視点から概説する。そして、様々な症状や多様化するライフステージに対応するヘルスカウンセリング論を講義し、健康課題に応じた健康行動の準備、実行、継続の動機付け要因や動機付け強化要因の改善を目的としたヘルスカウンセリング理論と技能を概説するとともに、それを育成するシステムをどのように開発するかについて講義する。	集中 11/2, 11/23
01EK514	ヘルスカウンセリングシステム論演習1	2	1.0	1・2					自己カウンセリング法、ピアカウンセリング法、組織カウンセリング法、ソーシャルスキルトレーニング法、イメージ療法を用いた健康課題別のヘルスカウンセリング実践事例や、ヘルスカウンセリングシステム開発の具体的な事例を取り上げ、それらを比較検討しながら演習を行う。これに基づき、学生の現職経験に基づく実践的課題を整理し、それぞれの課題に対応するヘルスカウンセリングのシステムの開発について演習する。	2019年度開講せず。
01EK515	ヘルスカウンセリングシステム論演習2	2	2.0	1・2					自己カウンセリング法、ピアカウンセリング法、組織カウンセリング法、ソーシャルスキルトレーニング法、イメージ療法を用いた健康課題別のヘルスカウンセリング実践事例や、ヘルスカウンセリングシステム開発の具体的な事例を取り上げ、それらを比較検討しながら演習を行う。これに基づき、学生の現職経験に基づく実践的課題を整理し、それぞれの課題に対応するヘルスカウンセリングのシステムの開発について演習する。	2019年度開講せず。
01EK510	ヘルスカウンセリングシステム論実習	3	1.0	1・2					ヘルスカウンセリング理論、健康行動科学やストレス科学の理論及びカウンセリングの基本姿勢や技能に関して、行動目標化、行動変容化、自己変容化、システム変容化の各レベルの習熟化を進めると同時に、学生の現職経験から得られる実践的な課題を取り上げ、そこにおける課題を明らかにすると共に、地域、職場、家庭等で現在展開しているヘルスカウンセリングシステムの現場に赴き、その解決に向けたフィールドワークの実習を行う。	2019年度開講せず。
01EK516	ストレスマネジメントシステム研究方法論IV	2	2.0	2	秋ABC	随時		水上 勝義	ストレスマネジメントシステムに関する学生の実践的研究課題に対応しながら、実践的課題解決に向けた研究計画をデザインする。その研究計画に基づいて、フィールドでの介入計画を実施し、そのプログラムの可能性と限界を行動科学的に明らかにする修士論文・特定課題研究報告書の作成を指導する。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EK517	ストレスマネジメントシステム研究方法論Ⅴ	2	2.0	2	春ABC	随時		水上 勝義	ストレスマネジメントシステムに関する学生の実践的研究課題に対応しながら、実践的課題解決に向けた研究計画をデザインする。その研究計画に基づいて、フィールドでの介入計画を実施し、そのプログラムの可能性と限界を行動科学的に明らかにする修士論文・特定課題研究報告書の作成を指導する。	9月末終了予定者用

3-2 関連専門科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EK607	スポーツ健康統計学特講	1	1.0	1・2	春B	集中	122 講義室	大蔵 倫博	統計学の初心者理解を促進するために、ヒストグラム、正規分布、平均値、標準偏差、相関分析などスポーツ健康統計学の基礎について、演習・実習形式の授業を取り入れつつ具体的に学ぶ。	6/15, 6/30
01EK621	生活機能増進法論特講	1	1.0	1・2	秋C	水7, 8	講義室 7	向井 直樹 白木 仁 竹村 雅裕 福田 崇 鎌田 浩史	生活機能病(運動器の障害)に焦点を当て、生涯にわたって生活機能の向上(寝たきりの予防)法の開発やその指導法に関して学習する。臨床スポーツ医学的アプローチを含む。	
01EK622	健康増進基礎論特講	1	1.0	1・2	春C	金7, 8	講義室 7	大森 肇 前田 清司 足立 和隆 國部 雅大	心身の健康を維持・増進するためには運動、栄養、栄養などの知識、研究が必要である。本授業では運動が心身に与える影響を運動解剖学的、スポーツ生理学、生化学、筋生理学、心理学の観点からそれぞれの専門家が概説し健康増進の科学的理解と研究に資することを目的とする。	
01EK623	健康社会論	1	1.0	1・2	春C	集中	講義室 7	武田 文 門間 貴史	乳幼児期~高齢期までの各ライフステージにおける健康問題を、家庭・地域・職場など生活領域別にとりあげ、各問題と社会環境要因との関わりを論じる。そして問題解決に必要な社会的支援策のあり方について、公衆衛生の観点から解説する。	7/6, 7/13
01EK624	健康支援の理論と実践	1	1.0	1・2	春B	木7, 8	講義室 7	大森 肇 大蔵 倫博 坂入 洋右 木塚 朝博 麻見 直美	集団や個人を対象として、各種の疾患や健康段階、ライフステージにおける課題解決に向けたさまざまな健康支援方法の理論と実践について概説するとともに、その具体的事例について講義する。	
01EK625	ヒューマン・ケア科学概論	1	1.0	1・2	秋B	金7, 8	講義室 7	近藤 正英 柳 久子 森田 展彰 水野 智美 岡本 紀子	実学としてのヒューマン・ケア科学について、その理論とアプローチの効果を概説する。また、子どもから高齢者の健康生活上の問題や虐待、生活リズムの変調、うつや自殺に関連する事項をとりあげ、人々の心身の安寧を脅かす現象を概説する。さらに障害福祉について諸外国の現状を比較すると共に、保健医療政策への応用としての経済学や今日的な課題についての生命倫理を講義する。	
01EK608	スポーツ健康科学論Ⅱ	1	1.0	1・2	春C秋ABC	集中				開講未定
01EK609	スポーツ健康科学論Ⅳ	1	1.0	1・2	春C秋ABC	集中				開講未定
01EK611	スポーツ健康統計基礎論	1	1.0	1・2	春C秋ABC	集中			スポーツ・ヘルスプロモーションに関する情報収集法及び統計的分析法について講義する。	開講未定
01EK612	スポーツ健康科学論Ⅵ	1	1.0	1・2	春C秋ABC	集中				開講未定
01EK614	スポーツ健康科学論ⅦⅢⅠ	1	0.5	1・2	春C秋ABC	集中			質的研究の基本的理解として、発展の背景・経緯等を学習する。今回は質的研究の中でグラウンデッド・セオリーを取り上げ、受講者の課題等をもとにビギナーレベルのデータ収集および分析法について学習する。	開講未定

	火	水	木	金	土	
	2019年度スポーツ健康システム・マネジメント専攻 ヘルスプロモーションコース（春A）					
	授業時間： 4時限 13:45～15:00 5時限 15:10～16:25 6時限 16:35～17:50 7時限 18:20～19:35 8時限 19:45～21:00	【集中授業】 01EK405 ヘルスプロモーション論実習 (久野) 01EK105 スポーツプロモーション論実習 (菊) 01EK410 健康開発プログラム論実習 (柴田) 01EK110 スポーツイベント論実習 (高橋) 01EK505 ストレスマネジメントシステム論実習(水上) 01EK205 スポーツマネジメント論実習 (尾縣) 01KE210 高度競技マネジメント論実習 (山口・()) 01EK106 スポーツイベント論特講 (高橋) 集中2日 5/11, 5/18 01EK113 スポーツプロモーション論演習2 (菊) 集中2日 4/20, 4/27 選択専門科目の演習1（3科目）が集中授業で開講される 必修及び選択専門科目の研究方法論Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴが集中授業で開講される				4時限
						5時限
						6時限
7時限	01EK401 ヘルスプロモーション論特講 (久野) 講義室7 01EK213 スポーツマネジメント論演習2 (尾縣) 435ゼミ室	01EK001 スポーツ・ヘルスプロモーション論 概論 (菊・高橋・尾縣・山口・久野・水上・柴田) 講義室7	01EK206 高度競技マネジメント論特講 (山口) 講義室7	01EK415 健康開発プログラム論演習2 (柴田) 435ゼミ室 01EK106 スポーツイベント論特講 (高橋) 講義室7 及び集中2日		7時限
8時限	01EK401 ヘルスプロモーション論特講 (久野) 講義室7 01EK213 スポーツマネジメント論演習2 (尾縣) 435ゼミ室	01EK001 スポーツ・ヘルスプロモーション論 概論 (菊・高橋・尾縣・山口・久野・水上・柴田) 講義室7	01EK206 高度競技マネジメント論特講 (山口) 講義室7	01EK415 健康開発プログラム論演習2 (柴田) 435ゼミ室 01EK106 スポーツイベント論特講 (高橋) 講義室7 及び集中2日		8時限
	火	水	木	金	土	

	火	水	木	金	土	
	2019年度スポーツ健康システム・マネジメント専攻 ヘルスプロモーションコース（春B）					
	授業時間： 4時限 13：45～15：00 5時限 15：10～16：25 6時限 16：35～17：50 7時限 18：20～19：35 8時限 19：45～21：00	【集中授業】 01EK405 ヘルスプロモーション論実習 (久野) 01EK105 スポーツプロモーション論実習 (菊) 01EK410 健康開発プログラム論実習 (柴田) 01EK110 スポーツイベント論実習 (高橋) 01EK505 ストレスマネジメントシステム論実習(水上) 01EK205 スポーツマネジメント論実習 (尾縣) 01KE210 高度競技マネジメント論実習 (山口・()) 01EK501 ストレスマネジメントシステム論特講(水上) 集中2日 6/1, 6/29 01EK607 スポーツ健康統計学特講 (大藏)122 6/15, 6/30 選択専門科目の演習1（3科目）が集中授業で開講される 必修及び選択専門科目の研究法論Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴが集中授業で開講される				4時限
7時限		01EK401 ヘルスプロモーション論特講 (久野) 講義室7 01EK213 スポーツマネジメント論演習2 (尾縣) 435ゼミ室	01EK001 スポーツ・ヘルスプロモーション論 概論 (菊・高橋・尾縣・山口・久野・水上・柴田) 講義室7 01EK624 健康支援の理論と実践 (大森・大藏・坂入・木塚・麻見) 講義 室7 01EK113 スポーツプロモーション論演習2 (菊) 演習室4 及び集中2日	01EK415 健康開発プログラム論演習2 (柴田) 435ゼミ室 01EK206 高度競技マネジメント論特講 (山口) 講義室7		7時限
8時限		01EK401 ヘルスプロモーション論特講 (久野) 講義室7 01EK213 スポーツマネジメント論演習2 (尾縣) 435ゼミ室	01EK001 スポーツ・ヘルスプロモーション論 概論 (菊・高橋・尾縣・山口・久野・水上・柴田) 講義室7 01EK624 健康支援の理論と実践 (大森・大藏・坂入・木塚・麻見) 講義 室7 01EK113 スポーツプロモーション論演習2 (菊) 演習室4 及び集中2日	01EK415 健康開発プログラム論演習2 (柴田) 435ゼミ室 01EK206 高度競技マネジメント論特講 (山口) 講義室7		8時限
	火	水	木	金	土	

火		水		木		金		土	
2019年度スポーツ健康システム・マネジメント専攻 ヘルスプロモーションコース（春C）									
授業時間：		【集中授業】 01EK405 ヘルスプロモーション論実習 (久野) 01EK105 スポーツプロモーション論実習 (菊) 01EK608スポーツ健康科学論Ⅱ 01EK611スポーツ健康統計基礎論 (非常勤) 01EK410 健康開発プログラム論実習 (柴田) 01EK110 スポーツイベント論実習 (高橋) 01EK501 ストレスマネジメントシステム論特講(水上) 集中2日 6/1, 6/29 01EK505 ストレスマネジメントシステム論実習(水上) 01EK205 スポーツマネジメント論実習 (尾縣) 01EK607 スポーツ健康統計学特講 (大藏)122 6/15, 6/30 01EK210 高度競技マネジメント論実習 (山口・()) 01EK623 健康社会論 (武田・門間) 講義室 7 7/6, 7/13 01EK321 スポーツの倫理と教育 (深澤・長谷川) 講義室 7 7/20, 7/27 選択専門科目の演習 1（3科目）が集中授業で開講される 必修及び選択専門科目の研究方法論Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴが集中授業で開講される							
4時限 13：45～15：00									
5時限 15：10～16：25									
6時限 16：35～17：50									
7時限 18：20～19：35									
8時限 19：45～21：00									

選択専門科目の演習1（3科目）が集中授業で開講される
必修及び選択専門科目の研究方法論Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴが集中授業で開講される

	火	水	木	金	土	
	2019年度スポーツ健康システム・マネジメント専攻 ヘルスプロモーションコース（秋A）					
	授業時間： 4時限 13：45～15：00 5時限 15：10～16：25 6時限 16：35～17：50 7時限 18：20～19：35 8時限 19：45～21：00	【集中授業】 01EK405 ヘルスプロモーション論実習 (久野) 01EK410 健康開発プログラム論実習 (柴田) 01EK505 ストレスマネジメントシステム論実習(水上) 01EK105 スポーツプロモーション論実習 (菊) 01EK110 スポーツイベント論実習 (高橋) 01EK205 スポーツマネジメント論実習 (尾縣) 01EK210 高度競技マネジメント論実習 (山口・()) 01EK608 スポーツ健康科学論Ⅱ(非常勤) 01EK611 スポーツ健康統計基礎論 (非常勤) 01EK313 スポーツ健康科学論Ⅴ(非常勤) 01EK506 ヘルスカウンセリングシステム論特講(蓮井・樋口) 集中2日 11/2, 11/23 選択専門科目の演習1（3科目）が集中授業で開講される 必修及び選択専門科目の研究方法論Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴが集中授業で開講される				4時限
						5時限
						6時限
7時限	01EK506 ヘルスカウンセリングシステム論特講 (蓮井・樋口) 116講義室 及び集中2日	01EK406 健康開発プログラム論特講 (柴田) 講義室7 01EK215 高度競技マネジメント論演習2 (山口) 435ゼミ室	01EK513 ストレスマネジメントシステム論演習2（水上）演習室9 01EK101 スポーツプロモーション論特講 (菊) 講義室7	01EK115 スポーツイベント論演習2 (高橋) 演習室4		7時限
8時限	01EK506 ヘルスカウンセリングシステム論特講 (蓮井・樋口) 116講義室 及び集中2日	01EK406 健康開発プログラム論特講 (柴田) 講義室7 01EK215 高度競技マネジメント論演習2 (山口) 435ゼミ室	01EK513 ストレスマネジメントシステム論演習2（水上）演習室9 01EK101 スポーツプロモーション論特講 (菊) 講義室7	01EK115 スポーツイベント論演習2 (高橋) 演習室4		8時限
	火	水	木	金	土	

	火	水	木	金	土	
	2019年度スポーツ健康システム・マネジメント専攻 ヘルスプロモーションコース（秋B）					
	授業時間： 4時限 13：45～15：00 5時限 15：10～16：25 6時限 16：35～17：50 7時限 18：20～19：35 8時限 19：45～21：00 【集中授業】 01EK405 ヘルスプロモーション論実習 (久野) 01EK410 健康開発プログラム論実習 (柴田) 01EK505 ストレスマネジメントシステム論実習(水上) 01EK105 スポーツプロモーション論実習 (菊) 01EK110 スポーツイベント論実習 (高橋) 01EK205 スポーツマネジメント論実習 (尾縣) 01EK210 高度競技マネジメント論実習 (山口・()) 01EK608 スポーツ健康科学論Ⅱ(非常勤) 01EK611 スポーツ健康統計基礎論 (非常勤) 01EK313 スポーツ健康科学論Ⅴ(非常勤) 01EK506 ヘルスカウンセリングシステム論特講(蓮井・樋口) 集中2日 11/2, 11/23 01EK201 スポーツマネジメント論特講 (尾縣) 集中2日 11/16, 12/14 選択専門科目の演習1（3科目）が集中授業で開講される 必修及び選択専門科目の研究方法論Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ，Ⅴが集中授業で開講される					4時限
						5時限
						6時限
7時限	01EK413 ヘルスプロモーション論演習2(久野) 435ゼミ室 01EK201 スポーツマネジメント論特講(尾縣) 講義室7 及び集中2日	01EK406 健康開発プログラム論特講(柴田) 講義室7 01EK215 高度競技マネジメント論演習2(山口) 435ゼミ室	01EK513 ストレスマネジメントシステム論演習2(水上) 演習室9 01EK101 スポーツプロモーション論特講(菊) 講義室7	01EK625 ヒューマン・ケア科学概論(近藤・森田・水野・柳・岡本) 講義室7 01EK115 スポーツイベント論演習2(高橋) 演習室4		7時限
8時限	01EK413 ヘルスプロモーション論演習2(久野) 435ゼミ室 01EK201 スポーツマネジメント論特講(尾縣) 講義室7 及び集中2日	01EK406 健康開発プログラム論特講(柴田) 講義室7 01EK215 高度競技マネジメント論演習2(山口) 435ゼミ室	01EK513 ストレスマネジメントシステム論演習2(水上) 演習室9 01EK101 スポーツプロモーション論特講(菊) 講義室7	01EK625 ヒューマン・ケア科学概論(近藤・森田・水野・柳・岡本) 講義室7 01EK115 スポーツイベント論演習2(高橋) 演習室4		8時限
	火	水	木	金	土	

	火	水	木	金	土	
	2019年度スポーツ健康システム・マネジメント専攻 ヘルスプロモーションコース（秋C）					
	【集中授業】 授業時間： 4時限 13：45～15：00 5時限 15：10～16：25 6時限 16：35～17：50 7時限 18：20～19：35 8時限 19：45～21：00 01EK405 ヘルスプロモーション論実習 (久野) 01EK410 健康開発プログラム論実習 (柴田) 01EK505 ストレスマネジメントシステム論実習 (水上) 01EK105 スポーツプロモーション論実習 (菊) 01EK110 スポーツイベント論実習 (高橋) 01EK205 スポーツマネジメント論実習 (尾縣) 01EK210 高度競技マネジメント論実習 (山口・()) 選択専門科目の演習Ⅰ（3科目）が集中授業で開講される 必修及び選択専門科目の研究方法論Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ，Ⅴが集中授業で開講される					4時限
						5時限
						6時限
7時限	01EK413 ヘルスプロモーション論演習Ⅱ (久野) 435ゼミ室 01EK324 トップコーチング (河合・岡田・谷川・吹田・小井土) 講義室7	01EK621 生活機能増進法論特講 (白木・向井・竹村・福田・鎌田) 講義室7	01EK322 スポーツプロモーションとビジネス (仲澤・嵯峨) 講義室7	01EK323 トップアスリートのトレーニング (白木・河合・榎本) 講義室7		7時限
8時限	01EK413 ヘルスプロモーション論演習Ⅱ (久野) 435ゼミ室 01EK324 トップコーチング (河合・岡田・谷川・吹田・小井土) 講義室7	01EK621 生活機能増進法論特講 (白木・向井・竹村・福田・鎌田) 講義室7	01EK322 スポーツプロモーションとビジネス (仲澤・嵯峨) 講義室7	01EK323 トップアスリートのトレーニング (白木・河合・榎本) 講義室7		8時限
	火	水	木	金	土	

履修方法・修了要件

人間総合科学研究科 スポーツ健康システム・マネジメント専攻（修士課程）
ヘルスプロモーションコース

科目区分	科目群	コース/領域	条件又は科目名等	修得単位数
専門科目	必修専門科目		必修	4
	選択専門科目	共通	選択必修	1
	選択専門科目	ヘルスプロモーション領域	選択必修	11～
	選択専門科目	ストレスマネジメント領域		
	選択専門科目	スポーツプロモーションコース スポーツプロモーション領域 スポーツマネジメント領域	講義科目選択必修	4～
	関連専門科目	スポーツプロモーションコース ヘルスプロモーションコース	選択必修	4～
			修了単位数	30
・上表に基づき30単位以上を修得し、修士論文あるいは特定課題研究報告書の審査及び最終試験に合格すること。				
・履修方法の詳細は、別紙のとおり。				

履修方法の詳細

1. 履修方法

- (1) 以下の必修専門科目 4 単位を必修とする。
 - ・ スポーツ・ヘルスプロモーション論概論 2 単位
 - ・ スポーツ・ヘルスプロモーション方法論 1 単位
 - ・ スポーツ健康研究方法論Ⅰ 1 単位
- (2) 選択したコースの選択専門科目から、共通科目スポーツ健康研究方法論Ⅱまたは、スポーツ健康研究方法論Ⅲの 1 単位、所属領域開設科目 9 単位及び隣接領域開設の講義科目 2 単位を中心に計 12 単位以上を履修する。〔備考〕欄も参照のこと。
- (3) 研究主題に関連する他コース領域開設の選択専門科目の講義科目から 4 単位以上、両コース開設の関連専門科目から 4 単位以上の計 8 単位以上を履修する。
- (4) 大学院共通科目、他専攻及び他研究科の開設科目を専門科目として履修することができる。
- (5) 単位互換制度に基づく他大学研究科の授業科目を専門科目として履修することができる。

〔備考〕

ヘルスプロモーションコース選択者は、選択専門科目中の下記の (a) (b) を選択必修とする。

- (a) コース内の下記の特講科目のうち 3 科目以上（所属領域内 2 科目、隣接領域内 1 科目）
 - ヘルスプロモーション論特講
 - 健康開発プログラム論特講
 - ストレスマネジメントシステム論特講
 - ヘルスカウンセリングシステム論特講
- (b) コース内の下記の研究方法論Ⅳまたは研究方法論Ⅴのうち 1 科目を選択必修とする。
 - ヘルスプロモーション研究方法論Ⅳ
 - ヘルスプロモーション研究方法論Ⅴ
 - ストレスマネジメント研究方法論Ⅳ
 - ストレスマネジメント研究方法論Ⅴ（所属領域開設の、研究方法論Ⅳまたは研究方法論Ⅴを必修とする。）

2. 修了要件

30 単位以上修得し、修士論文あるいは特定課題研究報告書の審査及び最終試験に合格すること。